

技術説明会にあたっては、**記入例**に基づき申込用紙(Word)にご記入願います。

技術説明会を希望する技術について、本様式を一覧リストとして、ご提供頂いた資料等とあわせて、一定期間保存しておくこととしております。この一覧リストを見て技術の概要が概ねわかるように、簡潔にまとめておきたいと考えておりますのでご協力をお願いします。本資料の取り扱いには内部資料としております。

地盤改良、杭の打設方法等、従来技術の何に当たるものなのかを明確にしてください。

建設NETISも含めて、登録済みのものはNETIS番号を、申請中のものは「〇〇地整へ申請中」と記載してください。

技術についてお問い合わせをさせていただく際の担当の方を記載してください。

材料、製品、工法、システム、機械等

記入例	提出日	20××.〇〇.△△	業者名	〇〇建設(株)	業者担当者	〇〇〇〇	業者担当者連絡先	TEL:〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇 FAX:〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇 E-mail:××@△△	
	技術の名称	〇〇工法		NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	×××- △△〇〇〇〇	工種	〇〇	パンフの有無	〇
	技術の概要	〈例えば〉従来〇〇については、施工困難とされていた。しかしこの工法を用いることにより、△△が向上し、低コストでさらに工期も短縮できる××技術				パンフ以外の資料	発表論文・協会資料 等		
	特徴	〈例えば〉 ・施工区域が広範囲で、地盤条件が〇〇の場合に適している。 ・〇〇工法と比較して、コストが〇〇%削減できる。 ・施工区域が〇〇m ² 以下の場合、逆にコストアップにつながる。 ・N値〇〇以上のところには適応できない。 ・気温〇度以上では施工不可 ・〇〇m ² 以上の作業ヤードが必要 ・低騒音(従来より〇〇%低減) ・…………… 等々				その他	技術の活用に当たっては、以下の点に留意が必要 ・特許使用料が必要(特許番号〇〇) ・〇〇への対応は適さない ・…………… 等々		

メリット、デメリットを明確に記載してください。(経済性、施工性、耐用年数、環境への影響、安全性、工程、品質等)

特許等利用制限がある場合はその旨をここへお書きください。その他留意事項があれば記載願います。